

パソコン利用しCIP3対応へ

青森オフセット印刷

小森と「L—ONLINE」共同開発

既設機でオンライン運用

青森オフセット印刷(青森市本町三上伸社長)は、(株)小森「ボレージョ」共同で、CIP3による既設印刷機の運用方法「L—ONLINE」を開発し、稼働を開始した。これにより、CIP3のオンライン運用に対応していない小森の既設印刷機と、新設機と既設機が混在した現場で、パソコンを利用してのCIP3オンライン運用が可能になった。

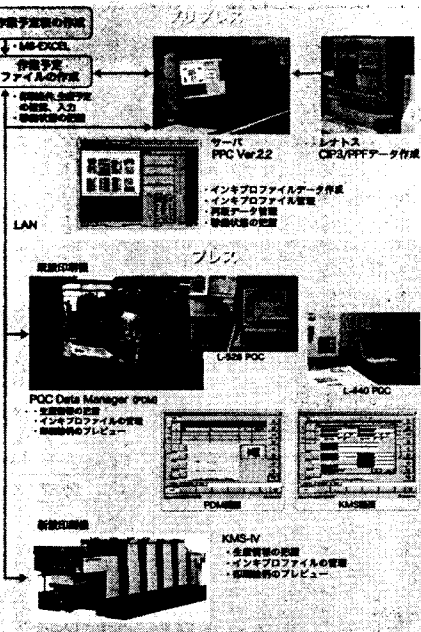
CIP3による既設印刷機の運用方法「L—ONLINE」は、磁気カードライターのハードは不要であり、パソコンソフトでCIP3のオンライン運用を可能にするもの。

これまで既設印刷機のCIP3運用は、オフラインでインキプロファイルデータに限られていたが、L—ONLINEではこれに加えて印刷機側のプレビュー画面にスケジュールデータの通信と保存がLAN接続されたパソコン(クライアント)から行える。

L—ONLINEでは、既設新設にかかわらず印刷機のCIP3オンライン運用が可能であると同時に、作業データの保存に加え、過去の磁気カードデータの吸い上げにより再版時の有効なデータ利用ができる。

同社の場合、L—440(菊全四色・一九九五年導入)とL—526(菊半五色・一九九〇年導入)がPDS(刷版絵柄読み取り装置)による磁気カード運用から、PQC(インキコントロール装置)にパソコンを接続し、製版側サーバとインキプロファイルデータを送受信する。最新のLANのシリアル構成で、従来のCIP3に準拠した標準として刷版をPDSで読み取り、磁気カードで印刷機へ入力していたが、この作業を菊全四版で約十分を省き、パソコン画面上でタッチパネルで印刷予定リストからデータを印刷機へ取り込むことができる。

L—ONLINEの機器構成は、CIP3に準拠したソフト(大日本スクリーン)のプリプレスデータ(PDFデータ)をPQCデータ交換するサーバ(Windows2000Server)と交換機、印刷データ入出力を行うタッチパネル・防塵・防滴・IPPCソフト(Data Manager)が印刷機につき一台、これらのデータ通信を行うLANのシリアル構成である。



CIP3オンライン運用(ワークフロー図)

今後、小森製の印刷機を新規導入した場合は、KM—S—IV(生産管理ソフト)がこのシステムに対応し、同様の運用が可能である。同社のCIP3運用のワークフローは次のようになる(図)。

- (1)サーバ上のPQC Ver. 2.0 PDFファイル
 - (2)PDFファイル
 - (3)印刷機側のPDM (QC Data Manager)でPQCデータを読み込む。
- 以上の手順でインキプロファイルは完了する。なおPDM・KMS—IVともハードディスク上に印刷履歴(再版用)インキプロファイルを最大二万件保存でき、印刷履歴を指先、オルタに保存することが可能である。

L—ONLINEは機器構成上、小森製リスロンシリーズのPQC付印刷機に限られているが、今後同社ではノウハウをオープンにする考え。

化をめざし、大日本スクリーン製造ならびにハイデルベルグ・ジャパンの協力を得て、CIP3、PDFファイル折・断裁情報)による印刷後工程の自動化に取り組んでいる。

三上社長は「プリプレスデータの一元利用で、印刷製本加工までの工程ギャップがなくなれば納期・コストのメリットが出てくるので、早期運用をめざしたい」と話している。

問合せ先 青森オフセット印刷(電話)一七七一五—一四三三、小森コーポレーション東北営業所(電話)〇三二—一八八五—二)

凸版印刷 IDカード偽造防止 電子透かしを埋め込む

凸版印刷(足立直樹社長)は、カードの顔写真部分に「電子透かし」を埋め込んだ「電子透かしカード」の開発に成功した。顔写真の貼り替え、改ざんなどによる偽造を防止。今後一年以内を目処に、カードリリースシステムを利用した「電子透かしカード」発行システムの商品化を進める。

「電子透かしカード」は、二〇〇一年十一月に同社が開発した「印刷対応電子透かし技術」を利用して、カードの顔写真部分に電子透かしを埋め込んだカード。電子透かしの有無、電子透かしに埋め込まれたデータ内容を確認することにより、真偽判定が可能となるため、カードの偽造防止に高い効果が期待されている。

「印刷対応電子透かし技術」により、電子透かしを埋め込む際、カードのより高度な真偽判定や利用者認証を可能とする。

・電子透かしカードは同社が発売するカードプリンターで販売可能。

・非常に安全で偽造が困難であるICカードに対して、電子透かし技術により、カード正当性(本物か)を判定する。

「印刷対応電子透かし技術」により、電子透かしを埋め込む際、カードのより高度な真偽判定や利用者認証を可能とする。

・電子透かしカードは同社が発売するカードプリンターで販売可能。

・非常に安全で偽造が困難であるICカードに対して、電子透かし技術により、カード正当性(本物か)を判定する。

よいものだけを...

ムトウニパックの紙製品

MUTOH UNIPACK Co., LTD.

TOKYO

TEL 03(3642)1141 FAX 03(3643)6654

ワールドカップに協賛

新横浜駅などへ看板掲出

富士写真フイルム(株)(古森重隆社長)と富士ゼロックス(株)(坂本正元社長)は、世界最大のスポーツの祭典「ワールドカップ」に協賛している。

World Cup Korea & Japanに「オフィシャルパートナー」として協賛している。

業立三区此出暮

金立日D重証

るのにに術顔

そたそとと

りドこ一

ととと